

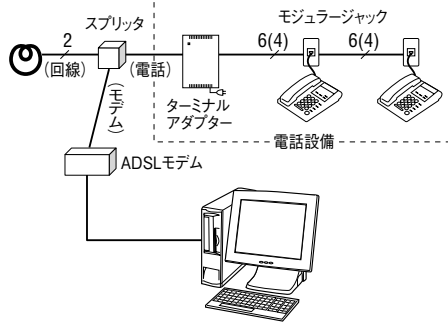
電話回線の接続・設定の仕方

ADSLサービスを利用される場合

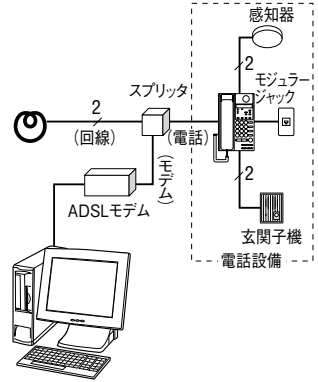
ADSL接続サービスは一般電話回線で使われている銅線ケーブルを使いデジタルデータを高速で流す有料のサービスです。

- ADSLサービスを受けるには専用の通信機器(基本的にはスプリッタとADSLモデム)が必要です。電話線が電話機に入る手前にスプリッタ(ADSL回線を通話用と通信用に分岐させるための機器)を設置し、通話信号と通信信号に分岐させる必要があります。
- 既設のモジュラージャックにスプリッタを接続しないでください。
- 本サービスのご利用はADSLサービスを提供する事業者へ申し込みが必要です。

ホームテレホンと接続する場合



セキュリテイドアホン電話と接続する場合

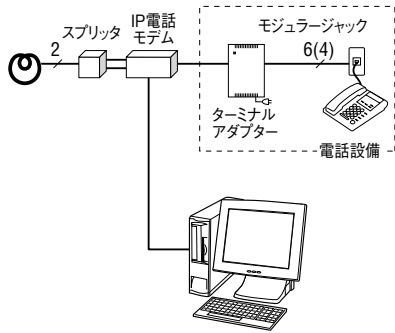


IP電話サービスを利用される場合

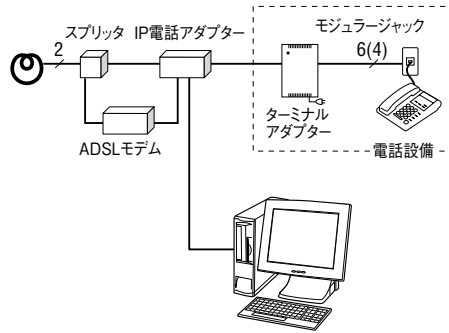
IP電話サービスはインターネットの回線を使う有料の電話サービスです。

- IP電話サービスを受けるには専用の通信機器(基本的にはスプリッタとIP電話モデム、またはスプリッタとADSLモデムとIP電話アダプター)が必要です。電話線が電話機に入る手前にスプリッタ(通話用と通信用に分岐させるための機器)を設置し、通話信号と通信信号に分岐させる必要があります。
- 既存のモジュラージャックにスプリッタを接続しないでください。
- 本サービスのご利用はIP電話サービスを提供する事業者への申し込みが必要です。

IP電話モデムの場合



IP電話アダプターの場合

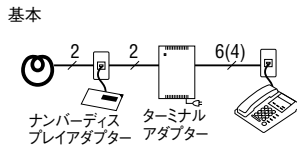


ナンバーディスプレイアダプターを接続される場合

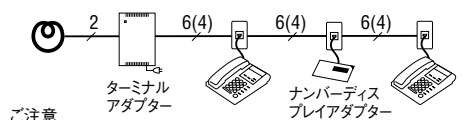
ナンバーディスプレイは電話に出る前に、かけてきた相手の電話番号が電話機や専用アダプターのディスプレイに表示される有料のサービスです。

- 本サービスのご利用は、NTTへのサービス申し込みとナンバーディスプレイ対応の電話機かアダプターが必要となります。

ホームテレホンに接続する場合



増設電話機のかわりにモジュラージャックに差し込む場合



ご注意

- HP2-104U/A、QC2-102T(U)/A、VG-102Q(U)/A、VH-102QU、VHK-102QUには接続できません。
- ナンバー(相手先TEL番号)がディスプレイ表示される前に最初の1~2秒、ホームテレホンの外線着信音が鳴ります。

※機種によっては動作しない場合があります。

単独電話機を接続される場合

注:FAX付電話機を接続される場合はホームテレホン接続機能付をお選び下さい。

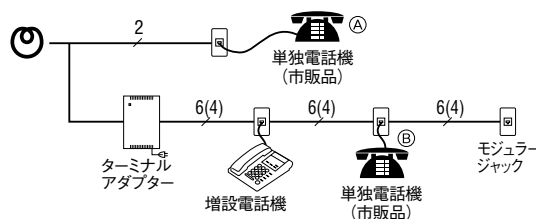
- 市販のコードレス電話機は1台までです。2台以上使用しますと、電波が相互に干渉あって正常に動作しない場合があります。

ホームテレホンと接続する場合

ご注意

- 単独電話機ではドアホン、内線通話はできません。
- 電話機のボタン操作による外線転送はできません。
- 単独電話機は外線秘話になりません。

市販電話機の接続のしかた(ブランチ接続)



① 単独電話機用のモジュラージャックを特別に取り付け、接続できます。

② 増設電話機のかわりに、モジュラージャックに差し込みます。208システムの場合、外線1に接続されます。